

令和 7 年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

岐阜県

行事名称	第 7 2 回文化財防火デー 永保寺防火訓練
実施期間・日時	令和 8 年 2 月 1 日 午前 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0
実施場所	虎溪山永保寺境内 (多治見市虎溪山町 1-40)
主催者	虎溪山永保寺、多治見市消防団、多治見市消防本部、多治見市教育委員会

■実施内容

訓練の想定

午前 9 時頃、保寿院付近で林野火災が発生し、折からの強風にあおられ延焼拡大し、国宝建造物の観音堂及び開山堂に延焼の危険があるため、永保寺自衛消防隊、消防本部及び消防団が火災防御活動にあたる。

訓練の内容

永保寺自衛消防隊 (僧侶) は「訓練始め」の号令により、直ちに大声で火災を付近の者に知らせるとともに、電話にて消防本部へ 1 1 9 番通報する。火災発生と同時に鐘楼の鐘により火災を知らせ、観音堂のドレンジャー等の設備の手動弁を開ける。消火栓 (本堂西前) 及び放水銃 (庫裏・本堂・六角堂前) により放水、防御にあたる。永保寺自衛消防隊は講評終了後、消火器を使用して初期消火訓練を実施する。

参加者及び役割分担

- ・消防団本部 団長含む 1 2 名
- ・中央北分団 分団長含む 8 名 (ポンプ車・積載車)
- ・共栄分団 分団長含む 8 名 (ポンプ車・積載車)
- ・北栄分団 分団長含む 8 名 (ポンプ車・積載車)
- ・小泉分団 分団長含む 8 名 (ポンプ車・積載車)
- ・消防本部 消防長含む 7 名
- ・北消防署員 隊長含む 3 名
- ・永保寺自衛消防隊 隊長含む 1 4 名
- ・市長、市教育委員会 4 名

合計 7 2 名

北 2 号車・北栄・共栄・中央北・小泉ポンプ車隊は、参道を経て進入し指定された位置に水利部署、同時 2 線延長 (5 0 mm) し、観音堂への延焼防止及び飛火警戒にあたる。

北栄・共栄・中央北・小泉積載車隊は、参道を経て進入し指定された位置に水利部署、1 線延長 (6 5 m) し、観音堂の延焼防止にあたる。

特に工夫した点

実際に火災が起きた際の、消防団車両の配置もすぐに指示できるように申し送りをしている。

問題点・課題

火災が起きた際、文化財の持ち出しができるよう、複数人が常に保管場所を把握することが課題である。また、国宝及び本堂に延焼の危険がある場合を想定して、文化財の持ち出しに関する訓練を検討していきたい。

その他

訓練風景

